

福祉コラム

福祉サービス利用援助事業「かけはし」って？

福祉サービス利用援助事業「かけはし」(広島県での通称)とは、一人でものごとを決めることが不安な人に対し、日々の暮らしに必要な福祉サービスの利用手続きやお金の管理のお手伝いをして、安心して暮らすことができるように支援する事業です。

対象者は、認知症や障害があることによって各種福祉サービスの判断がつきにくい場合や、それに伴う日常的な金銭や通帳管理について不安がある方です。(認知症の診断を受けていない方、障害者手帳を持っていない方も利用できます。)内容としては、①福祉サービスを利用の手続きの際のお手伝い②お金の出し入れのお手伝い③通帳・印鑑、大切な書類等のお預かりです。

社会福祉協議会の専門員と生活支援員が支援します。ご利用については、お住まいの市町村社会福祉協議会へご相談ください。

参考：広島県社会福祉協議会 あんしんサポートセンター かけはし パンフレット

行事報告

- 7月
 - 16日 ソフトボール交流会(センターり)
 - 22日 ワークショップ(瑠璃の屋形)
 - 23日 合同事業所説明会 参加(ヴィータ)
- 8月
 - 14日 やまと地区盆踊り(やまと)
 - 11日 夏まつり(NPO 法人遊喜の会主催) 参加 (ヴィータ)
 - 18日 レク：東光展に行こう(瑠璃寮&ヴィータ)
- 9月
 - 13日~14日 研修一泊旅行 愛媛~高知(やまと)
 - 16日 心れあい合同面接会 参加(ヴィータ・瑠璃の屋形)

行事予定

- 10月
 - 16日 おのみち福祉まつり 参加(ヴィータ)
 - 29日 重井公民館祭り 参加(ヴィータ)
 - 日付未定 向島福祉まつり(瑠璃の屋形)
 - 久保健康まつり(瑠璃の屋形)
 - 公民館まつり(やまと)
- 11月
 - 18日 直売市感謝祭(瑠璃の屋形)
 - 20日 学校まるごとマルシェ 参加(ヴィータ)
 - 日付未定 おのみち市民健康まつり(瑠璃の屋形)
- 12月
 - 日付未定 クリスマス会(センターり)

感謝の気持ち

- 7月 【寄付金】 匿名希望様
- 【物品寄贈】 藤原美希様 日下佳春・雅美様 箱吉様 匿名希望様
- 尾道福祉専門学校様 匿名希望様 匿名希望様
- 8月 【寄付金】 橋本周治様
- 【物品寄贈】 エスポアール出雲クリニック様 高橋幸男様 尾花幸男様 匿名希望様 匿名希望様

お問い合わせ先

社会福祉法人 尾道のぞみ会 HP: <http://www.o-nozomi.or.jp/>

- ・瑠璃の屋形(就労移行支援・就労継続支援B型) 広島県尾道市久保町 92-2 ☎0848)37-6040
- ・瑠璃寮(生活訓練:宿泊型、通所型、訪問型・短期入所) 広島県尾道市久保町 1714-1 ☎0848)20-7676
- ・地域生活支援センターり(地域活動支援センター・指定特定、指定一般相談支援) 広島県尾道市天満町 2-10 ☎0848)38-7151
- ・希望の家(共同生活援助) 瑠璃寮内
- ・やまと(就労継続支援B型) 広島県尾道市御調町大山田 1139-2 ☎0848)76-2356
- ・ヴィータ(指定特定相談支援・生活訓練:通所型、訪問型・就労継続支援B型) 広島県尾道市因島重井町鬼岩 5276-17 2階 ☎0845)26-2580

瑠璃だより 秋号



やまと

過ごしやすい気候になってきました。皆さんいかがお過ごしでしょうか？ やまとでは、今回の号で稲刈りの記事を掲載できればと思っていたのですが、写真を見てわかるように、まだ成長しておらず成長を待っているところです。



やまとの田んぼでは、いのししからの獣害を防ぐ為にいのしし除けの柵を設置し、去年より少しでも収穫量を増やせるよう努力しています。いのししは稲の穂を食べてしまったり、田んぼの中に入って稲を倒し、お米がいのしし臭くなるなどの被害を起こしてしまいます。これらは被害が起きてからでは遅い問題のため、対策を急がなければなりません。見づらいなのですが、上記の写真の田んぼにもいのしし除けの柵が設置されています。

また、やまとのネギは今夏あまり成長しなかったため、出荷量を抑えながらの作業となりました。ネギは夏場になるとそうめんや冷ややっこなど使う場面が増え、スーパーで売っているネギも毎日完売する勢いだったので、収穫量が増やせないことが残念でした。そんな状況ではありましたが、現在やっと育ってきており今後出荷量を徐々に元に戻せるよう、種をまき肥料をといているところです。

年末に向けてやまとのイベントは減ってしまいますが、研修旅行や稲刈りなど一つひとつのイベントを大事にしていきたいと思っています。これから寒くなりますので、皆さまもお体に気を付けてお過ごし下さい。

瑠璃の屋形

直売市

秋を迎え、皆さまいかがお過ごしでしょうか。直売市には栗やさつまいも等、秋らしい野菜が登場しています。早いもので瑠璃の屋形の直売市はお客様に支えられ、9月に10周年を迎えました。

これも一重に皆さまのお陰とスタッフ一同感謝しております！ありがとうございます。そこで10周年を記念し、毎年恒例の『大感謝祭』を11月18日（金）9時から開催します。豪華景品（？）が当たる大抽選会もありますよ。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

就労支援

今年もふれあい合同面接会が開催され、瑠璃の屋形からも1名の方が参加されました。面接会までは履歴書の準備など忙しく準備をされていました。今年は53社が参加され、人気のある企業には面接待ちの列が出来ていました。瑠璃の屋形で培った経験を糧として今後の将来へ繋げて行って頂けたらと思う一日でした。

センターるり

「尾道市障害者サポートセンターはな・はな」は、尾道市が設置している相談窓口です。尾道市内にお住まいの障害がある方が、生活していくにあたり福祉サービスや制度の利用を考えたい…というとき、まず相談できる場所です。ひと口に福祉サービス、制度と言っても、なかなか複雑で、「どんなものがあるんだろう」「自分が利用できるのかな？」など、イメージしづらいものです。そんな時、自分の困っていること、本当はこうしたいのだという希望を話しながら、何か助けになるようなサービスや制度はないか、一緒に考え、ご提案をさせていただき支援をしています。

また、はな・はなは、「尾道市地域自立支援協議会」の事務局の一員としての役割も持っています。尾道市という地域が障害のある方もともに暮らしやすい地域となっていくためには、誰かひとり・どこか一か所が頑張ってもなかなか大きな動き、力にはなりません。そこで、この地域自立支援協議会というベースにいろいろな立場の方がそれぞれの目標のもとに集い、検討し、動きを作ることによって、障害がある方もともに地域で暮らしやすい地域づくりを目指そうというものです。

場所は、尾道市総合福祉センター1階にあります。実は…この4月にお引っ越しがありまして、これまでのお部屋のお向かいに移りました（写真参照）。尾道のぞみ会からは、現在、桃谷・木梨・芝吹の3名がはな・はなのメンバーとして活動しています。

ご相談の際には、まずはお電話でご一報くださいね。
（はな・はな：☎848-29-5002



受付時間：9時～17時

職員コーナー

今月の職員紹介コーナー： 瑠璃寮 梨和さん、希望の家 平賀さん
テーマ：「今はまっているもの」

皆さまお世話になっております。瑠璃寮の梨和（なしわ）です。編集者よりいくつかテーマをいただきましたので、その中の「今はまっているもの」についてご紹介します。

私が今はまっているものは『昭和レトロ』です。レトロとざっくり言うと幅広いのですが、特に当時発売された食品パッケージや日用品、ホーロー看板を見るのが大好きで、図鑑などの関連書籍をたくさん持っています。



今年の7月には愛知県北名古屋市にある『昭和日常博物館』という資料館へ行きました。そこでは昭和30～40年代に発売された日用品やおもちゃ、家電製品などが多数展示されており、見ていただけでわくわくしました。私自身昭和30年頃にはまだ生まれていなかったのですが、不思議と懐かしさや楽しい感覚に浸ることができ、日ごろの喧騒を忘れて夢中になれました。交通アクセスもしやすく入館料も無料なので、また行きたいなと思っています。

希望の家の平賀です。私が今はまっている事は、写ルンです（使い捨てフィルムカメラ）で写真を撮る事です。



デジタルで便利になったこの時代になぜフィルムカメラなのか。それは懐かしさや味のあるレトロな写真が撮れるというところに惹かれたからです。フィルムカメラなので、撮ったあとに確認はできないし、どういう風に写ったかはわかりません。わからないからこそシャッターを切る1回1回が大事で、レンズを覗いている瞬間はわくわくします。

そんなフィルムカメラですが、先日カメラ屋さんで写真を現像してもらいました。ピンボケや対象物が思っていた位置よりずれてしまっていた写真もありましたが、それも1つの味になり、風合いが柔らかく、色味もレトロな感じで可愛い写真が撮れていました。早速アルバムを作成し、また新たな写ルンですを購入しています♪

瑠璃寮

気候が少しずつ秋らしくなってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。瑠璃だより秋号では、8月に瑠璃寮で行ったレクレーションをご紹介します。

8月18日には、ヴィータの利用者さんと合同で広島県立美術館にて開催された『東光展』へ行きました。会場には東光展受賞者の方々の作品が数多く展示されており、さまざまな風景や人物、静物が油彩で描かれていました。「あっちに鞆の浦の絵があったよ」と教えてくださった参加者もあり、ゆったりとした雰囲気の中で一つひとつ丁寧に鑑賞することができました。鑑賞後には気に入った絵がプリントされたポストカードを購入された方もおられ、美術館を満喫しておられました。

8月31日には、尾道浪漫珈琲 三成店へ行きました。落ち着いた照明のなか上品な雰囲気が漂い、いつもより少しマナーを気にしながらワッフルやアイスクリームを食べました。事前に注文するメニューを決めておられた参加者からは「また食べることができた、おいしかったよ。」と感想がありました。また、「ウイナーコーヒーというものを初めて注文したからどんなものができるのかドキドキしたけどおいしかった。また注文したいです。」と言われた参加者もあり、それぞれにカフェを楽しまれたようでした。

希望の家

暑い夏が過ぎ、朝・夕は過ごしやすくなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。さて、希望の家では夕食時に世話人が美味しい料理を作ってくれています。今回紹介するのは「TAKEYA」にて夕食を作っている世話人を紹介したいと思います。

「はじめまして！希望の家の利用者の方々に料理の提供と世話係りとして、日々奮闘しています。美味しいと喜んで食べてくれる顔を思いながら、料理を作っています。

気が付くと世話人としてこちらでお世話になり、1年半が経ちました。あっという間でした。最初はどんな所か？何をすれば良いのか？戸惑いましたが、毎日、接する事でいろいろな事が分かり、今はどんな美味しい料理を作って皆に喜んでもらおうかと、楽しく作っています。



美味しそうに食べる姿を見て、また美味しい料理を作ろうと思うばかりです。皆さま、体調管理にはくれぐれも気をつけて、今後も笑顔で楽しく♪

TAKEYA 世話人より」

ヴィータ

朝夕は大分涼しくなり、過ごしやすくなってきましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？ ヴィータは、多機能型事業所として生活訓練事業（定員 6 名）と就労継続支援 B 型事業（定員 14 名）の活動を因島で行っています。

生活訓練事業所は、因島で活動を始め 3 年目を迎えました。さまざまな方と繋がりが増え、余暇活動の場も広がってきました。ヴィータの仲間だけで近くの海まで散歩に出かけることもあれば、法人の他事業所と交流を兼ねて外食を行うこともあります。そして、この夏は、広島まで『東光展』の鑑賞へ出かけました。『あいサポートアート展』への作品の応募の時期が近かったこともあり、「『東光展』へ出展されているような大きな作品は作れないけれど、入選できるように作品作りに励みます」と話された方がおられました。作品を応募された方に限らず、「作品が入選した暁には皆でドライブも兼ねて作品を見に行きたいね」と盛り上がっています。

就労継続支援 B 型事業では色々な作業に挑戦中です。最近ではアイロンビーズを使った商品に力を入れています。アイロンビーズとは、パイプ状のビーズでモチーフを作り、アイロンなどの熱で溶かして接着することができるビーズです。

キーホルダーやネックレスなどを作ったり、最近ではヴィータで作っている石けんのギフトボックスにと立体のモチーフ作りも行っています。



消防車、プレゼントボックスを開けると猫やクマ、ウサギの形をした小さな石けんが入っています。また、こちらの立体モチーフはパーツがバラバラになりますので、立体パズルとして遊んでいただくこともできます。是非、贈り物にご利用ください。



お世話になっている本四バスさんのバスも作ってみました♪



こちらの商品もご紹介します。タティングレース（レース編み）のピアスです。とても繊細で、実物を見れば胸キュン間違いなしです！ピアスがかかっているピアススタンドも手作りです。事業所で作っている商品はイベントに出店しての販売も行っていますので、行事予定を確認していただいて是非遊びに来てください。お待ちしております。